

第1日 2月28日(土)

A会場 (県民ホール 1F中央)

開会の辞

9:00~9:20

会長挨拶 前沢 政次
北海道大学大学院医学研究科医療システム学分野 教授

大会長挨拶 中野 一司
医療法人ナカノ会 理事長・ナカノ在宅医療クリニック 院長・鹿児島大学医学部 臨床教授

ワークショップI

地域医療と医学教育－離島医療と在宅医療から学べるもの－

9:30~11:45

トータルコーディネータ：嶽崎 俊郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座、
離島へき地医療人育成センター 教授、センター長)

W-I-1 卒前教育を行う立場から

嶽崎 俊郎
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座、離島へき地医療人育成センター 教授、
センター長

W-I-2 「離島(地域)医療と医学教育」 卒後臨床研修を行う立場から

井上 徹英
浦添総合病院 院長

W-I-3 離島医療と医学教育 ～相互補完的役割分担～

瀬戸上 健二郎
薩摩川内市下甕手打診療所

W-I-4 在宅医療の場で教育する立場から

中野 一司
医療法人ナカノ会 理事長・ナカノ在宅医療クリニック 院長・鹿児島大学医学部 臨床教授

W-I-5 遠隔医療を活用した教育

村永 文学¹⁾、平野 宏文²⁾、竹山 栄作³⁾、小川 信³⁾、宇都 由美子⁴⁾、熊本 一朗⁴⁾、新村 英士⁵⁾、
嶽崎 俊郎⁵⁾

¹⁾鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 医療情報部

²⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経病態制御外科学

³⁾鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 離島へき地医療教育支援室

⁴⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医療システム情報学

⁵⁾鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学

W-I-6 ITカルテを用いた医療情報の開示と医療連携の紹介

平野 宏文
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院脳・神経センター 講師

ランチョンセミナー 1

12:00 ~ 12:50

座長：有本 之嗣 (医療法人 宗斉会 須波宗斉会病院 理事長)

共催：イーエヌ大塚製薬株式会社

LS-1 地域一体型NSTの一環としてのPEG

丸山 道生

財団法人東京都保健医療公社 大久保病院 外科部長

総会

13:00 ~ 13:30

会長講演

13:30 ~ 14:00

座長：石垣 泰則 (城西神経内科クリニック 院長)

プライマリ・ケアにおける在宅医療

前沢 政次

日本在宅医学会 会長

大会長講演

14:00 ~ 15:30

座長：丸山 征郎 (鹿児島大学医学部血管代謝病態解析学 教授)

多職種連携で展開する在宅医療 ~“時代の最先端医療”としての在宅医療

中野 一司

医療法人ナカノ会 理事長・ナカノ在宅医療クリニック 院長・鹿児島大学医学部 臨床教授

特別シンポジウム

在宅ケアとジェンダー

15:45 ~ 17:45

座長：中野 一司 (医療法人ナカノ会 理事長・ナカノ在宅医療クリニック 院長・
鹿児島大学医学部 臨床教授)

1 在宅ケアとジェンダー

上野 千鶴子

東京大学大学院 教授、社会学者

2 在宅ケアとジェンダー ~政治・行政・ジャーナリズム~

大熊 由紀子

国際医療福祉大学大学院教授、志の縁結び係

3 在宅ケアとジェンダー

樋口 恵子

NPO法人高齢社会をよくする女性の会 理事長

B会場 (中ホール 西棟2F)

教育講演 I

9 : 30 ~ 10 : 30

座長：土居 弘幸 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科・医学部疫学・衛生学分野 教授)

ES-1 真の医療制度改革と在宅医療

土居 弘幸

岡山大学医歯薬学総合研究科

教育講演 II

10 : 45 ~ 11 : 45

座長：石垣 泰則 (城西神経内科クリニック 院長)

ES-2 家族看護学の現状と課題：在宅医療における実践に向けて

小林 奈美

鹿児島大学医学部保健学科 地域看護・看護情報学講座 教授

ランチョンセミナー 2

12 : 00 ~ 12 : 50

座長：北澤 彰浩 (JA長野厚生連 佐久総合病院 地域ケア科)

共催：大塚製薬株式会社

LS-2-1 脳梗塞慢性期の管理 ~ 誤嚥性肺炎の対策を中心として ~

鴨下 孝志

医療法人社団 寿恵会 深沢1丁目クリニック 院長

LS-2-2 日本の医療環境の現状と変化 地域医療と在宅医療

真野 俊樹

多摩大学統合リスクマネジメント研究所 教授

ワークショップ II

多職種連携で展開する口腔ケアと摂食嚥下

15 : 45 ~ 17 : 45

コーディネータ：村松 真澄 (札幌市立大学 看護学部 講師)
今村 昌幹 (沖縄県立八重山病院 内科部長)

- W-II-1** 認知症患者の摂食機能の維持法
根面ウ蝕予防することで摂食機能を維持させる取り組み
太田 博見¹⁾、武 千秋²⁾
¹⁾太田歯科医院、²⁾グループホーム中山
- W-II-2** 当院における口腔ケアの取組み ~急性期から在宅まで~
古川 由美子
熊本機能病院 口腔ケアセンター 口腔ケア部長
- W-II-3** 在宅訪問診療での摂食・嚥下リハビリテーションにVEが持つ可能性
戸原 玄
日本大学歯学部摂食機能療法学講座 准教授
- W-II-4** 地域支援医療部での活動をもとに『摂食・嚥下と口腔ケア』に関する看護教育の実践
村松 真澄
札幌市立大学看護学部
- W-II-5** 口腔ケア・地域福祉ネットワーク
~ソーシャルキャピタルとしての病院歯科の可能性~
永長 周一郎^{1,6,7)}、堀田 富士子²⁾、内藤 晋一³⁾、吉川 浩郎^{4,6,7)}、宮田 勝^{5,7)}
¹⁾東京都リハビリテーション病院診療部歯科
²⁾東京都リハビリテーション病院医療福祉連携室地域リハビリテーション科
³⁾松江記念病院歯科口腔外科
⁴⁾吉川歯科クリニック
⁵⁾石川県立中央病院歯科口腔外科
⁶⁾WAC顎口腔の疾患と機能を考える会
⁷⁾日本病院歯科口腔外科協議会
- W-II-6** 在宅医療と地域の医療職の教育・連携
今村 昌幹
沖縄県立八重山病院 内科部長

C会場 (大ホールA)

指導医大会

9 : 10 ~ 11 : 50

司会 : 川越 正平 (あおぞら診療所 院長)

- 1 在宅医療教育と評価法 ~ 最良作品型ポートフォリオ評価を中心に
藤沼 康樹
日本生協連医療部会家庭医療学開発センター
- 2 在宅医療研修プログラムと専門医制度
平原 佐斗司
東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所 在宅サポートセンター、研修センター センター長
- 3 グループディスカッションと全体化

ランチョンセミナー 3

12 : 00 ~ 12 : 50

座長 : 和田 忠志 (医療法人財団千葉健愛会 理事長)

共催 : フクダライフテック九州株式会社

LS-3 小児在宅医療の展望

前田 浩利

あおぞら診療所新松戸院長、東京医科歯科大学医学部臨床教授

城山観光ホテル (エメラルドホール)

懇親会

19 : 00 ~ 21 : 30